

6月5日：VN指数は5か月ぶりの高値に

リスクオン姿勢が強まり、指数は上昇。VN指数は5か月ぶりの高値に達した、一方、外国人投資家は売り越しに転じている。

ホーチミン取引所のVN指数は6.98ポイント（0.64%）高の1,097.82ポイントで取引を終えた。1月31日以来の高値だった。

午前中には1,100ポイントを超える場面も見られた。金曜日にも12.5ポイント高となっていた。

VPバンク証券は先週末から銀行、証券、小売を中心に強含んでいるとコメントしている。

大型株を中心として資金が流入しており、VN指数は1,100-1,200ポイントを目指す上昇トレンドにある。

一方、KB証券は1,100ポイントの抵抗線では売りが集まると予想している。

大型株、特に銀行株は相場を牽引しているが、値下がり銘柄数が多く、相場は楽観的ではない。

流動性は金曜日に比べて低下、売買代金と出来高は4%、5%減の17.56兆ドン、9.48億株だった。

VN30指数は4.12ポイント（0.38%）高の1,091.08ポイントで取引を終えた。

VN30採用銘柄では16銘柄が上昇、9銘柄が下落した。

ベトコムバンク（VCB）が3.27%高となり指数の上昇に大きく寄与した。その他、ペトロベトナムガス（GAS）、マサングループ（MSN）、FPTコーポレーション（FPT）、ビンホームズ（VHM）などが続いた。

その他の中型株では、ドゥックザンケミカル（DGC）、ホアセングループ（HSG）、ナムキムグループ（NKG）、ゲレックスグループ（GEX）などが上昇していた。

ハノイ取引所の HNX 指数も上昇し 226.56 ポイントで取引を終えた。9 日続伸となった。

一方、外国人投資家は売り越している。ホーチミン市場で 1,127 億ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。